

菊ヶ浜

萩城から徒歩 5 分、菊ヶ浜海水浴場は萩湾に面した市の北端を東西に走っている。西には指月山（萩城跡地）、東には半島の笠山、そして近隣の島々を望むことができる。

1850 年代初頭、日本はいわゆる "砲艦外交" によって欧米列強との貿易のための開国を余儀なくされた。長州藩は開国に反対し、西洋船を砲撃するという行動を起こし、1863 年の下関戦争を引き起こした。藩は、さらなる紛争に備えて、萩の住民に菊ヶ浜に防御用の土塁を築くよう命じた。

萩の武士の多くは下関戦争に従事していたため、町民も工事に参加した。萩の上級武士の妻たちも、最高の着物を着て、「男なら」を歌いながら作業に参加したという。この歌は今でも歌われており、この土塁は「女台場」と呼ばれる。恐れられていた西洋軍の砲艦からの攻撃は萩には来なかったが、この台場は海辺の裏手にある緑豊かな公園の下に残っている。

住所：山口県萩市堀内 2 区

アクセス：「菊ヶ浜入口」バス停から徒歩 1 分（萩循環まあるバス西回り）

Google マップのリンクは[こちら](#)